

米国国立公文書館原蔵資料展示



武蔵野ふるさと歴史館 戦争資料展示 Vol. 4

# 戦争と武蔵野Ⅳ

平成30年 **7月27日金** — **8月14日火**

武蔵野市役所 1階 ロビー

**7月28日土** — **8月19日日**

武蔵野ふるさと歴史館 2階 会議室

当館では平成27年より「戦争と武蔵野」をテーマに毎夏企画展を催してまいりました。4回目となる今年は、当館からの呼びかけに応じてご寄贈いただいた新たな資料もご紹介し、中島飛行機武蔵製作所への爆撃を中心に武蔵野の戦争をふりかえる展示を実施いたします。

平成最後の終戦記念日となる今年、当館の展示を通じ戦争の悲惨さと平和の尊さを感じていただければ幸いです。

AJ 6 1

画像：米国国立公文書館原蔵



**会場①** 武蔵野市役所 1階 ロビー (午前8時30分～午後5時 土曜・日曜・祝日閉庁)  
**会場②** 武蔵野ふるさと歴史館 2階 会議室 (午前9時30分～午後5時 金曜・祝日閉館)

※武蔵野ふるさと歴史館にはエレベーター等の昇降設備はありません。あらかじめご了承ください。

武蔵野市立 **武蔵野ふるさと歴史館**

**入場無料**

# 戦争と武蔵野Ⅳ

## 太平洋戦争と武蔵野

マリアナ諸島が陥落し、米軍はB29による日本本土への直接攻撃が可能となった。米国国立公文書館から収集した資料からは、中島飛行機武蔵製作所がたびたびの爆撃により破壊されていく様子、日本軍の反撃の状況、迎撃や故障により脱落するB29の記録など様々な情報が記されている。また、アメリカ軍がこれらの情報を収集して分析し、次の攻撃に生かす様子が手に取るようにわかる。

## B29終戦直前の出撃(1945年8月8日)

1944年11月24日の初空襲以来、中島飛行機武蔵製作所は8回の爆撃を受けていた。米軍の分析では同製作所の西工場の被害は比較的軽微であると判断され、9回目の爆撃が計画される。終戦の1週間前である8月8日、第314航空団51機のB29は西工場に239トンの爆弾を投下する作戦を実施する。

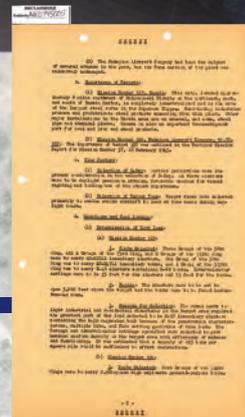
## 武蔵野における爆撃がもたらしたものの

B29から投下される爆弾は、爆撃の目標となった中島飛行機武蔵製作所のみならず製作所周辺の民家にも落下して人的・物的被害を及ぼした。多くの犠牲者を目の当たりにし、人々は悲しみや怒り、さまざまな思いに襲われたに違いない。一方、当時「敵兵」であった米兵はどのような者だったのか。

## 戦争体験者の高齢化～資料と歴史館の役割～

平成30年度寄贈資料の一つに寄せ書き入り日章旗がある。寄贈者の父は大正11年に生まれ、中島飛行機株式会社に入社した。在職中に徴兵検査を受けて昭和17年に出征することとなったが、そのときに贈られた日章旗には同僚たちからの寄せ書きが記されている。そこにはのちに中島飛行機武蔵製作所の技術課長となる人物の名がみえる。戦争体験者が次々と鬼籍に入るなか、資料と歴史館の役割とは何なのかを考えたい。

画像：米国国立公文書館原蔵、日章旗は武蔵野市蔵



### 会場①

## 武蔵野市役所

受付時間 午前8時30分～午後5時

閉庁日 土曜・日曜・祝日

〒180-8777 東京都武蔵野市緑町2-2-28

JR中央線三鷹駅北口1番のりばよりバス10分 徒歩25分  
来庁者専用駐車場・駐輪場有



入場無料

### 会場②

## 武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始 特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

[http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi\\_guide/shogaigakushu\\_koza/rekishikan/](http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/)  
E-mail: [rekishikan@city.musashino.lg.jp](mailto:rekishikan@city.musashino.lg.jp)

武蔵野駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ  
駐車スペースはございません。(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)



入場無料